

## 町田第二地区 地区別懇談会 意見まとめ

開催日時：12月4日（日）14時～16時

参加者数：会場：42名、オンライン：4名      グループ数：会場：9グループ（A～I）、オンライン：1グループ

分類方法：ラウンド1で出た意見を、ワードや内容から分類・整理し、多い順に並べています。ラウンド2・3の意見は、ラウンド1の分類を元に紐づく意見や近しい意見を整理しています。

下記の票は、分類と意見をラウンド順に左から右へ、確認できる形にしています。

※ 表中の意見末尾の（ ）はグループ名を表しています。

分類	ラウンド1:(1)毎日ワクワクするのってどんなまち？ (96件)	分類	ラウンド2:(2)「(1)での話し合い」を実現するために あなたができること(100件)	分類	ラウンド3:(2)「(1)での話し合い」を実現するために あなたができること(87件)
子ども(16件)	(全般:3件) ・子どもたちの成長を実感することもワクワクする。(E) ・子どもが楽しめるまちにする。(I) ・団地の中でも高齢化が進んで、子どもの声に対するとらえ方が変わってきている(うるさいと思う方もいる)。(オンライン)	子ども(16件)	(全般:1件) ・地域で子どもたちと顔見知りになる。(E)	子ども(9件)	(全般:2件) ・成長していく姿を見ることがうれしい。(C) ・外で関係を作られる(あいさつ)子どもに育てていきたい→時には叱ってほしい。(D)
	(見守り:5件) ・子どもに会える(見守り)。(A) ・見守り→集団登校→当時からの子どもたちに会えることがワクワクする(9年目)(C) ・子ども見守りは高齢者になった自分が地域に恩返し。(E) ・見守りを通じた子どもとの「ふれあい」→元気がもらえる(H) ・いっせ見守りで新しいつながりができた(子どものマンションの会長さん、子どもさん)。(H)		(見守り:7件) ・見守り→子どもを通してワクワクしたい、一般的な「学び」、「知ること」を大事にしたい。(D) ・皆でお揃いのものを身につけて目立って見守りをする。地区で情報共有することで活動が広がる。(E) ・子どもへの声かけ・あいさつ。(H) ・子どもへのあいさつしやすい仕掛け・環境づくり(黄色ベスト・帽子)。(H) ・あいさつをする、子どもへあいさつをすることで顔を覚えてもらえる。(I) ・小学生の朝のあいさつや帰宅時で子どもの様子を見ることができて声かけもできる間柄を作っていきたい。(オンライン) ・自分は旗振りをしているが、あいさつの大切さを感じている。知らない子でもあいさつすると返してくれる。あいさつはすごく大事でそこからつながりが生まれると思う。(オンライン)		(見守り:5件) ・子どもの見守り(地区協)。(A) ・不審者と思われないようにユニホームとかのぼりを活用する。知らない人ではない地域の大人。(E) ・毎日顔を合わせていることで不審者ではない。(E) ・名前知らないけれど、あいさつをするだけで安心感につながる(子どもたち)。(E) ・いっせ見守りでは市で登録カード、ベスト、のぼりを用意している。(H)
	(居場所・遊び場:5件) ・子どもが遊べる(気軽に行ける)場所があるといい。お母さんもホッとできる場所、駅近くにあるといい、屋内。(B) ・けが、危ないから遊具が少ない、制限がある。何をやってもいい公園。(B) ・素敵な公園はあるが、子どもが楽しめる公園(大きな遊具など)。(B) ・子どもが遊べる施設があるといいな(シバヒロもあるけど)。(C) ・学校以外・地域で子どものつながりが(場所も)あるといい。(H)		(居場所・遊び場:4件) ・遊具をなくした後、どうするかを考える。(B) ・子ども食堂の利用率は高くない。(G) ・子ども食堂の頻度、時間帯、値段について検討が必要。(G) ・お隣さんの高齢者に、息子が庭(駐車場の一角)を借りて遊ばせてもらっている。遊ぶ場所が限られているので助かっている。(オンライン)		(居場所・遊び場:2件) ・子どもたちと毎日ジャンケンして遊ぶ。(E) ・食育関係、子ども食堂があるとよい、高齢者の方も利用できる場所を作る。(I)
	(学校・部活動:3件) ・地域のつながり、小学校・まちとものつながり→高齢者、子どもの見守り(A) ・学校生活で友だちという時。(C) ・子どもがいること自体がワクワク、リアルで会えること、学校づくりにも「ワクワク」を取り入れたい→感染対策をしながら(D)		(学校・部活動:4件) ・地区の野菜を学校の給食で出すなどの連携。(G) ・食事についてアンケート調査を実施するなど、学校と情報交換を図る。(G) ・小学校では学芸会が久しぶりに行われて感動した。子どもたちが一つの劇に取り組む姿に感動した。つながりや表現する喜びを感じていると思う。(オンライン) ・本町田小学校のボランティアが素晴らしくて、そういった方が関わってくれる(旗振りなど)。自宅で育てた野菜を売っていたりなど、関わりができています。(オンライン)		(学校・部活動:0件)

分類	ラウンド1:(1)毎日ワクワクするのってどんなまち？ (96件)	分類	ラウンド2:(2)「(1)での話し合い」を実現するために あなたができること(100件)	分類	ラウンド3:(2)「(1)での話し合い」を実現するために あなたができること(87件)
お祭り・イベント (12件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域でイベントがほしい、引き継ぎも大事。コロナうつが心配。(D)</li> <li>コロナ禍からやっとイベントに参加、行事も残したい。(D)</li> <li>自分たちが祭りをやれないなら業者をお願いする方法もある。(D)</li> <li>飲食を扱うイベントをしたいが、コロナ禍は難しい。(D)</li> <li>イルミネーションをつけることに参加して下さる方、みんなで作り上げる楽しさ、楽しみにしているという声を聞くのも励みになる(準備からかかわる)。(E)</li> <li>共通の話題が少ない→みんながくるイベントがあれば、屋台など子ども達が騒げる(盆踊り、お祭り)(F)</li> <li>イベントのチラシを配れるように。(F)</li> <li>お祭り(例えば、クリスマス)。(G)</li> <li>脱出ゲームみたいなイベント。(H)</li> <li>まちに出るとイベントがあるワクワク。(H)</li> <li>イベントをやる。(I)</li> <li>異年齢の人たちと関わるイベントなどあるといい。(オンライン)</li> </ul>	お祭り・イベント (9件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>イベントは思い出しつつ、まだやっている、できることから。(D)</li> <li>イベント(シバヒロイベント)に参加することでつながれる。学校を借りてのイベントも。(E)</li> <li>イルミネーション。(H)</li> <li>まちとも出張プラネタリウムをやった。(H)</li> <li>市庁舎での紙ひこうきイベント、〇ごと大作戦。(H)</li> <li>子育て世代の人も楽しめる企画をする。(I)</li> <li>コメントとしては場の開放やお祭りの開催など、自分たちだけでなく広くたくさんの方が参加できるようにしたい。(オンライン)</li> <li>普段のお祭りはだいぶコロナ前に戻ってきている。自分たちはいいけれど開催することで地域から何かいわれるのではないかと不安感がある。(オンライン)</li> <li>祭りなどに参加することが自分にできること。参加しやすいものはお餅つきのような食べ物関係が誘いやすいけれどコロナの関係がある。(オンライン)</li> </ul>	お祭り・イベント (7件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>知っている顔を増やす、地域のイベントをきっかけに。(B)</li> <li>イベントをする。(B)</li> <li>イベントに来ている人達(地域のイベント)同志はあいさつしやすい。(B)</li> <li>各自治会を越えて、合わせてイベント、企画する方が人が集まる。(H)</li> <li>料理で火起こし。(H)</li> <li>面白いこと、イベントをする。大人も子どもも楽しめるイベント、アイデアが大事。(I)</li> <li>イベントを開催する人が大変になってしまうのでは。(I)</li> </ul>
交流・つながり づくり (8件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>みんなが笑顔でふれあう。(I)</li> <li>会話をする機会を増やす。(I)</li> <li>ネットワーク内でイベントをしていると知らない人と出会える。社協との関わりで認知症の方と子どものつながり。(オンライン)</li> <li>家庭と仕事だけでなく社会の知らない人・新しい人たちと出会うこと。(オンライン)</li> <li>つながりがあるまち。いろいろな人とのつながりがあると楽しい。(オンライン)</li> <li>お父さんネットワークは月一回シバヒロで、ゆるゆるお父さん遠足を行っていて、顔見知りになると学校の公開授業で会釈するようになり、また参加する。(オンライン)</li> <li>コロナになってから誰が誰の親なのかわからなくなっている。園の行事もない、人との会話もない、マスクで顔がわからなくて親しみをもてなくなっている。(オンライン)</li> <li>コロナで欠けた部分が今後子どもにどう影響していくのか不安。行事のかかわりが増えることでつながりが復活するといい。(オンライン)</li> </ul>	交流・つながり づくり (12件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな人に会えることはワクワク。(A)</li> <li>相手を知っている。顔見知りになる関係づくり。(B)</li> <li>地域で知っている顔が増える(増やす)。(E)</li> <li>小さいコミュニティから広げていく→お茶しに行く、飲みに行く(F)</li> <li>しゃべるだけの時間を作る。(F)</li> <li>親切を当たり前。(F)</li> <li>地域の中で交流を行う、近隣同士、声かけ、あいさつをする(G)</li> <li>LINEグループの中で知らない人と交流する。(G)</li> <li>地域とのつながりはあまり深くはないが、民生委員をやってつながりができてきた。(オンライン)</li> <li>お父さんネットワークとしてはゆるゆるお父さん遠足。(オンライン)</li> <li>団地の高齢者などでどこにも所属していない人につながりをいきなり求めても難しいので、普段からつながりを切らせないということも必要。(オンライン)</li> <li>何かあったときに助けを求められない家庭もある。小さいころから社会とつながりを持たせておけたらいい。大人になってからつながりをつくるのは難しい。これ以上そういった障がいをもった方を増やさないようにしていきたい。(オンライン)</li> </ul>	交流・つながり づくり (5件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>声をかけたら大学生が参加してくれた。つながり、声をかけることが大切。(A)</li> <li>市役所がつながりを生むイベントをしてくれると安心感がある。(A)</li> <li>人とのつながりを重視する。(G)</li> <li>知識の交流を通じて孤独を予防する。(G)</li> <li>ちょっとした会話が大事。(H)</li> </ul>
まちの機能 (8件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>おいしいものが多い。(A)</li> <li>イルミネーション(街中に)。(B)</li> <li>映画館がほしい、昔は町田にもあったのに、17歳の青年は知らない。(C)</li> <li>ホームセンターがあるといい(町田駅周辺に)。(C)</li> <li>プラネタリウムがほしい。(C)</li> <li>まちの中に障害があるのでなくなるとよい。(G)</li> <li>買い物に行きやすくなるとよい。(G)</li> <li>歩道が広がって見守りやすくなる。(H)</li> </ul>	まちの機能 (1件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>以前町田にあったワクワクするものを作る(映画館、プラネタリウム)。(H)</li> </ul>	まちの機能 (3件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>町田に映画館がほしい→なくて映画会をやっている(D)</li> <li>空いているビルを映画館に？(D)</li> <li>町田に現在ない映画館、プラネタリウムなどがあるとよい。(I)</li> </ul>

分類	ラウンド1:(1)毎日ワクワクするのってどんなまち？ (96件)	分類	ラウンド2:(2)「(1)での話し合い」を実現するために あなたができること(100件)	分類	ラウンド3:(2)「(1)での話し合い」を実現するために あなたができること(87件)
健康づくり・スポーツ (7件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツにふれることができる(ゼルビアの選手が学童に来てくれた)。(A)</li> <li>・病気にさせない(子どものうちからの知識が重要)→学校に出前講義したい(A)</li> <li>・病気にさせない(子どものうちからの知識が重要)→学童が連携できるとよい(A)</li> <li>・早寝、早起、健康。(A)</li> <li>・顔が見えたつながりが楽しい、ラジオ体操とかで。(E)</li> <li>・公園の中で運動ができるとよい。(G)</li> <li>・コロナでつながりが少なくなっている中で、スポーツなどの共通の趣味で集まれるネットワーク、多くの人と関われるのは成長につながって、後々地域の活発化につながる。(オンライン)</li> </ul>	健康づくり・スポーツ (6件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園に子どもがいない。大人健康器具を置いてほしい。(A)</li> <li>・ラジオ体操をやりたい。(A)</li> <li>・ラジオ体操は朝からうるさいと苦情が出た。市役所の中庭でやりたい。(A)</li> <li>・湧和の庭で 8:30 からラジオ体操をやっている。近くに人が参加していて見守りにもつながる。メンバーが増えるとワクワクする。(A)</li> <li>・小学校の校庭をラジオ体操等の場所として使えるか。(A)</li> <li>・スポーツ関係やものづくりのイベントには参加しやすいので積極的に参加していきたい。野津田公園で遊ぶイベントには参加しようと思っている。(オンライン)</li> </ul>	健康づくり・スポーツ (4件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病院として健康に関する講演会をしたい。出張はする。スペースが必要。(A)</li> <li>・健康に関する講演会について、興味がない人をつなげるしくみがあるといい。(A)</li> <li>・児童公園に大人が来れるものも置いてほしい。見守りにも。健康器具ほしい。(D)</li> <li>・町トレ、ゲートボールとかも集まってやれるといい。(H)</li> </ul>
あいさつ・声かけ (6件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつを通してつながる。(B)</li> <li>・商店会の会員からあいさつがある。続けることが重要。(E)</li> <li>・あいさつは心がすくわれる、よいきっかけとなる。あいさつは顔見知りになる。(E)</li> <li>・あいさつを続けること。続けると、うなずくとか、子どもの成長が見えてくる(通学の見守りで)。(E)</li> <li>・お互い声かけ・あいさつしやすいとワクワクする。(H)</li> <li>・小学生があいさつ運動をしている声がよく聞こえると元気だな、と思える。(オンライン)</li> </ul>	あいさつ・声かけ (10件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつ。(B)</li> <li>・学校の外でもあいさつができる。(B)</li> <li>・あいさつは地域のつながり、大切。(B)</li> <li>・あいさつも一言添えて話しかける。会話が生まれる、コミュニケーション。(B)</li> <li>・子どもの通学中にあいさつ。顔見知りでない人にあいさつが自然にできるようになるとよい。(E)</li> <li>・あいさつ。(F)</li> <li>・外出すること、話すこと。(F)</li> <li>・あいさつで安否確認にもつながる。(I)</li> <li>・あいさつをすることで人間関係を築くことができる。(I)</li> <li>・声かけを積極的にしていく。(I)</li> </ul>	あいさつ・声かけ (9件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつ、声かけをしていくことで話をしてくれるようになる。(B)</li> <li>・フレンドリーに接するのが苦手、知らない人にはあいさつしないのはもったいない、あいさつされたら気持ちよく返す。(B)</li> <li>・きっかけはあいさつ、小さいことから。(F)</li> <li>・あいさつをもう一言。(F)</li> <li>・知らない人にあいさつして、そこから知り合いに。(F)</li> <li>・あいさつできるようになったら、もう一言足してコミュニケーションを深める。(H)</li> <li>・声かけはこんにちなどはどのあいさつしかできない。(I)</li> <li>・口の聞き方、話しかけ方を気をつけないといけない。(I)</li> <li>・声かけ、情報共有をするのが大事。(I)</li> </ul>
自然 (6件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然豊か(緑が多い)風景。(B)</li> <li>・休日に気軽に自然に触れられるところ(デイキャンプ、たき火など)。(B)</li> <li>・散歩の途中で感じる自然、近所の人とのセリ取りも。(D)</li> <li>・自然が豊かなところ(小山田方面等)を散歩する。ゴミのないきれいなまち。(E)</li> <li>・自然が多く過ごしやすい。(G)</li> <li>・自然の景色がある、野菜がとれる。(G)</li> </ul>	自然 (1件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然。(H)</li> </ul>	自然 (1件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然豊かでよいが、雑草が茂りすぎ(歩道にも)。子どもたちが危険←つぶやいたらきれいになった(E)</li> </ul>
活動の担い手 (5件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い人が地域に参加できる。(A)</li> <li>・イベントを開催するのに慣れていない人を探す。(F)</li> <li>・お父さんネットワークは30~50代のお父さんが地域に入って、リタイアしても地域に入っていけるようなものになっている。(オンライン)</li> <li>・お母さんはすぐに共通点を見つけて趣味に発展してネットワークは強いと思う。お父さんのつながりをつくっているのはすごい。(オンライン)</li> <li>・お祭りの際に無理矢理にお父さんを関わらせたこともある。そういう活動をしたいのかもしれないが家族丸ごと関わらせるのは難しい。(オンライン)</li> </ul>	活動の担い手 (7件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・LINE、ウーバーみたいなシステムで手伝いができるといい(大学生の活用とか)。(A)</li> <li>・大学生(桜美林)が地域に参加してほしい。(A)</li> <li>・イベントの企画時制限がかかっているが、学生さんの協力があり活動が広がる。(C)</li> <li>・動いてくれる人がいない。(C)</li> <li>・お父さんたちは行事に参加して雰囲気だけでも知って、そこから手伝っていくなど関わってもらいたい。(オンライン)</li> <li>・お父さん単体でやるのは勇気がいるので子どもに引っ張られて行事も一緒にやっている。福祉施設でアルパカを飼っているので餌やり体験でお父さんと一緒にやったりとか。(オンライン)</li> <li>・福祉サービスとして開かれた中で、お父さんお母さんだけでなく若い人にも関わってもらいたい。(オンライン)</li> </ul>	活動の担い手 (7件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学生は地域に参加することで社会人になるイメージができるからメリットがある。(A)</li> <li>・地域参加について大学で取り組んでほしい。メリットがあるように見せることが大切。(A)</li> <li>・学校の内申書に地域の評価があるといい。(A)</li> <li>・子どもがボランティアでそうじ→保護者もつながる(A)</li> <li>・まずはできることから積極的に。(F)</li> <li>・スキルを持っている人の活躍の場がない。(H)</li> <li>・年齢問わずできることを手上げ(以前は昔あそびとかあった)。(H)</li> </ul>

分類	ラウンド1:(1)毎日ワクワクするのってどんなまち？ (96件)	分類	ラウンド2:(2)「(1)での話し合い」を実現するために あなたができること(100件)	分類	ラウンド3:(2)「(1)での話し合い」を実現するために あなたができること(87件)
まちのイメージ (5件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>不安材料が少ない。(A)</li> <li>歴史を感じるまち。(C)</li> <li>小5～6年生、10年後も町田に住みたい、交通が便利、自然もあり都会と共存。(F)</li> <li>人との関わり、子どもの笑顔。(F)</li> <li>駅の前に若い人がいる。(G)</li> </ul>	まちのイメージ (2件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>町田のテーマカラーを決めアピールしていく、緑。(B)</li> <li>町田はきれいなまち、自然と都会が共存している。存続させたい。よいところは残していきたい。(E)</li> </ul>	まちのイメージ (0件)	
町内会・自治会 (4件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>自治会の活動(盆踊り、もちつき)、活発にさせる、まず新年度から。(F)</li> <li>市から自治会のつながり。(F)</li> <li>自治会内にかかわらず自治会同士の交流があるとよい。(G)</li> <li>地域においては、自治会などで家族連れの多くの参加があると活性化しているなどと思う。(オンライン)</li> </ul>	町内会・自治会 (4件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>老人会の参加者が減り、地域を越えて活動を広げていく。(C)</li> <li>老人会つながりがある。(C)</li> <li>老人会と自治会は関係性が同じではないか。(C)</li> <li>自治会でもアルパカ活用してもらいたい。(オンライン)</li> </ul>	町内会・自治会 (3件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>距離感の近い自治会。(F)</li> <li>活発で魅力的な自治会に、自治会への協力。(F)</li> <li>自治会に対して軽い役割から取り組めるとよい。(F)</li> </ul>
防災・防犯活動 (4件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域による防犯活動。(A)</li> <li>災害に備えた助け合い、顔見知りになれるといい。(H)</li> <li>コロナの中でも小規模で学校の防災訓練ができた→地域の人も参加した、「つながり」(H)</li> <li>自分たちで役割を決めた防災活動。(H)</li> </ul>	防災・防犯活動 (1件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>週3回、防犯パトロールをしている。地域を回ることが大切。(A)</li> </ul>	防災・防犯活動 (1件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>自主防災会の活動でつなげている。(A)</li> </ul>
活動のしくみ (3件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動団体(子どもたち)が発表する場所。(B)</li> <li>他の地区の成功例も参考にする。(F)</li> <li>ロードマップを作り実現化する。(I)</li> </ul>	活動のしくみ (4件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>自由に参加できることが重要。(A)</li> <li>みんなで何かをつくる(例、花壇コンクール)。(F)</li> <li>きっかけをつくる。(I)</li> <li>お父さんネットワークでイベントを行うときは、お母さんに声をかける。お父さんはお母さんの言うことを聞き、お母さんの自由時間が増える。(オンライン)</li> </ul>	活動のしくみ (4件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティアポイントがあるといいかも。(A)</li> <li>横のつながりをどう作っていくか。多くの人が町内会に入るのは難しいか。(A)</li> <li>活動に対して戻ってくるものがある(メリットがある)。(F)</li> <li>固いことだけでなく入りやすい入口をつくる。(F)</li> </ul>
情報発信・共有 (2件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報発信の工夫。(B)</li> <li>「まちだの本」ワクワク→防災、福祉もあるといい(H)</li> </ul>	情報発信・共有 (5件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>お知らせ、回覧板以外にもSNSなどの活用で(イベントなどにどうかかわっていいのかわからないので)。(C)</li> <li>声かけをして参加できるようにするといい。(C)</li> <li>イベントのよびかけ→チラシは置かせてもらえないがSNSで発信できる、アクションを起こしたいが二の足を踏む。(D)</li> <li>地域のマップがある。(H)</li> <li>お父さんネットワークは活動を続けているが、今回の資料では地域の団体としてまだ見られてないのが悲しい。つながる30人も活用してもらいたい。(オンライン)</li> </ul>	情報発信・共有 (6件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>お散歩マップ。(F)</li> <li>チラシはアタックしてみる。(F)</li> <li>他の人との情報交流。(G)</li> <li>情報発信のツールがない、市の後援がないと→自治会の力を借りる。(H)</li> <li>高齢者はSNSを見ない。(H)</li> <li>狛江市だと一日一回LINEで広報が来ていた。(H)</li> </ul>
環境・美化活動 (2件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>駅まで自転車で行く道、花壇に緑や花があると、朝からがんばろうという気持ちになる。(E)</li> <li>花壇の花なども作っている方々がいる(市の予算で苗を作っている方々)。それもつながりができる。(E)</li> </ul>	環境・美化活動 (4件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゴミを拾いながら散歩をする。(B)</li> <li>10年後も町田に住みたい(子どもたちから出た意見)、いるだけで気持ちよいまち、きれいなゴミのないまち。(E)</li> <li>毎日ゴミを拾っている(タバコの吸い殻が多いのが気になる)、きれいなまちだとゴミのポイ捨ても少ないのでは。(E)</li> <li>地域の花壇は和む←市が種を配っている→自分でもできそう(H)</li> </ul>	環境・美化活動 (8件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>拾ったゴミをどうする？→持ち帰るのに抵抗がある、ゴミ箱がない(B)</li> <li>ゴミは持ち帰る→きれいな場所を保つ(B)</li> <li>ボランティア用のゴミ袋の活用。(B)</li> <li>見守りしながら清掃活動。自然のいいところも伝えたい。(D)</li> <li>きれいなまちのために落書き消し(まち☆クリ)の活動。(E)</li> <li>ゴミ箱を増やす、ゴミ箱があればポイ捨てもなくなるのでは(捨てる場所があれば)。(E)</li> <li>地域のゴミ拾いを子どもたちとする。楽しみながらのゴミ拾い。(E)</li> <li>むやみにゴミ箱や喫煙所を減らすとゴミが増えるので設置した方がよい。(E)</li> </ul>

分類	ラウンド1:(1)毎日ワクワクするのってどんなまち？ (96件)	分類	ラウンド2:(2)「(1)での話し合い」を実現するために あなたができること(100件)	分類	ラウンド3:(2)「(1)での話し合い」を実現するために あなたができること(87件)
障がい者 (2件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がいの方の支援をしていて、お祭りがある。お祭りでは、学生などが障がいを持っている方と触れ合える機会があった。仕事をしている側にもハリがあった。お祭りがあるといい。(オンライン)</li> <li>障がいをお持ちのお子さんのお母さんのネットワークも強い。女性の中に入れるお父さんはつながりが強いけれども、そうでないお父さんは孤立しがちである。(オンライン)</li> </ul>	障がい者 (4件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者等意識をしないで暮らせるまちに。(E)</li> <li>障がい者施設に対する偏見もあって、やると怒られるのではないかと躊躇している施設もある。自治会や子ども会と一緒にやればうまくやれるのではないか。(オンライン)</li> <li>障がいをもっている高齢の方の見守りについて、彼らが守っている世界を尊重してあげることが必要。困っているときに「大丈夫？」って声をかけるだけでいい。(オンライン)</li> <li>中学生になると自主性がでてきて自由になってきて、発達障がいのボーダーの人たちが周りに合わせられず困難にぶち当たって引きこもりになってしまっている子が多い。(オンライン)</li> </ul>	障がい者 (0件)	
支え合い・助け合い・見守り (1件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>お互いに交流や助け合えると安心感がある。(G)</li> </ul>	支え合い・助け合い・見守り (7件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ちょっとしたお手伝いをやっている。(A)</li> <li>ちょっとしたお手伝いに頼みたい時があった。担い手にもなりたい。(A)</li> <li>すぐ来てくれる少しのお手伝い。(A)</li> <li>藤の台、ちょこっとサービス。(A)</li> <li>見守り活動を通して情報共有をしている。(C)</li> <li>高齢者のお宅訪問をしている。コロナで他の人と話す機会が少なくなってきた。男性はあまり出てこない。(オンライン)</li> <li>ありがとうというあいさつの中で、最近どうですかと近況を伺うような関わりはある。知っている高齢者が倒れている姿を子どもが見てショックを受けていたが、どうやって対応していけばいいのかを考えるきっかけとして必要な経験でもあった。(オンライン)</li> </ul>	支え合い・助け合い・見守り (5件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>藤の台のおたすけ人サービス。(A)</li> <li>認知症などの困難を持つ人に対して、話をする事で支援する。(G)</li> <li>両隣で暮らしている人の安否確認。(H)</li> <li>町田市は認知症の方が多いから、行方不明の人をちゃんと連れて行ってくれる人がいるとよい。(I)</li> <li>近所の人同士がお互いを知っている方がよい→見守りにつながっていく(I)</li> </ul>
拠点・居場所 (1件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>家の近くにおしゃべりサロンを作る。(I)</li> </ul>	拠点・居場所 (0件)		拠点・居場所 (3件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>若い世代がほしい映画館とは、気軽に行ける場所、どこにあるかが大事、行けばそこで食事やお茶も→町田にあるとうおうののではないか(C)</li> <li>生涯学習センターを映画館にすれば。(C)</li> <li>団地の空き室を活用できないか？(D)</li> </ul>
多世代交流 (0件)		多世代交流 (4件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>先生以外の大人との関係づくり。(B)</li> <li>昔あそびをお年寄りをお願いしてやりたい(竹細工など)。(D)</li> <li>子どもと直接交流しつづける。(D)</li> <li>小さい子どもから高齢者までのイベント。(H)</li> </ul>	多世代交流 (4件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>森野は多世代の交流がある。(C)</li> <li>地域によって多世代交流は違いがあるようだ。(C)</li> <li>子ども対象の「土曜クラブ」をやっている。意外と子どもが忙しい。土日を外してイベントを。(D)</li> <li>町トレと子ども食堂の課題をつなげる。(G)</li> </ul>
その他の活動 (2件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>老人会の(カラオケ、マージャン)レクリエーション。(C)</li> <li>映画会を行う予定(老人会)。(D)</li> </ul>	その他の活動 (2件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>老人会、自治会でも映画会を行った、映写機を持っている方がいた。大きな館でなくても十分ではないか。ホームシアターとか。(C)</li> <li>映画会に大賛成。映画館は経済的な問題があるのではないか。(C)</li> </ul>	その他の活動 (0件)	
その他 (2件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝起きた時に目的(1日のやること)があるといい。(C)</li> <li>日常はのんびり、たまにワクワク。(F)</li> </ul>	その他 (1件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常にもワクワクを。(F)</li> </ul>	その他 (8件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>1日を大事に悪いことをしない。(C)</li> <li>ワクワクすることを見つけること。(C)</li> <li>ワクワクするために学ぶ、勉強する。(C)</li> <li>高齢者支援センターと障がい者支援センターの支援をまとめて相談できるとよい、支援対象との交流を重視する。(G)</li> <li>各支援機関が対象の問題を認識し、適切な支援を提供する。(G)</li> <li>総合的支援ができることよい。支援対象の現状を把握し、各支援の重複を避けて、対応性が高い支援を期待している。(G)</li> <li>若者などの支援対象を尊重する。(G)</li> <li>日々の日常生活から改善していく。(G)</li> </ul>

## ＜市ホームページ・メール等から頂いたご意見＞

地区別懇談会への参加が難しい方に、町田市ホームページやメール等で「① ワクワクするまち」、「② ワクワクするまちの姿を実現するために、あなたができること」、「③ あったらいいと思う地域の活動」をたずねて、ご意見をいただきました。

町田第二地区では、5名からご意見をいただきました。ご意見の内容は、以下の通りです。

### ① ワクワクするまち

- 子どもの声が聞こえる。
- ゴミ、落書きがない。
- 地域のつながりがある町。
- 交流、人やお金やモノが動いていることを日々実感できるまち。
- みんなが挨拶出来る環境。
- 地域の方々の善意に触れたり、助け合いができるまち。

### ② ワクワクするまちの姿を実現するために、あなたができること

- ゴミ拾い・催しに積極的に参加する。
- いろいろなコミュニティを知り、参加する。
- 協力を仰ぎに行くメンバーになれます。たぶん。
- 声掛け。
- できる範囲で自治会活動を企画、運営している。

### ③ あったらいいと思う地域の活動

- 語りあえる場所、老人の趣味の助成。
- いろいろな世代が参加出来るイベント。
- 随所でスマホのなんでも相談所。
- 地区内のスタンプラリー。
- 中学生以上で移動支援サービスや電気カート利用も可。
- 毎年 of 各自治会活動報告書を第二地区内全ての自治会内で回覧版に挟んで皆が閲覧。
- 見守りの数を増やす。
- 高齢者向けの歌の会。世代を超えて楽しめるゲーム大会？